

- 1 木や花をたいせつにし  
美しいまちをつくろう
- 2 とともに学びあい  
心やからだをきたえよう
- 3 明るい家庭をつくり  
若い力を育てよう
- 4 よく働き  
豊かなくらしをともにしよう
- 5 協力し助けあい  
住みよいまちにしよう

# 青梅市は市制施行70周年を迎えました

10月23日に、市制施行70周年記念式典を明星大学青梅校体育館で執り行いました。多年にわたり市政の発展と市民福祉の向上に寄与された方をお招きし、表彰の執行および感謝状の贈呈を行いました。また、当日は、市制施行70周年記念制定の高齢者憲章の披露も行いました。市ホームページ（記事ID…34939）で当日の式典の様子や記念事業の情報を紹介しています。

問い合わせ 秘書広報課秘書係



△表彰状贈呈の様子

△高齢者憲章の披露

市制施行70周年を祝うとともに、青梅市の魅力を広く発信するため、記念のロゴマークを作成しました。現在、イベントのチラシや商品案内等、さまざまな分野で使用されています。令和4年3月末までどなたでも無料で使用できます。※申請が必要です。

青梅市が市制施行70周年を迎えたことを心よりお祝い申し上げます。青梅市は、昭和26年の市制施行以来、戦後の急速な復興と高度経済成長の流れを受け、急速に都市化が進み、大きく発展してまいりました。また、青梅市は、多摩川の清流や緑豊かな自然に恵まれ、歴史的な文化財や伝統文化が受け継がれています。70年間で昭和から平成、令和へと時代が変わる中、オイルショック、バブルの崩壊、リーマンショック等による経済危機や東日本大震災、豪雨災害等の自然災害のほか、多くの困難がありました。これらの困難を乗り越え、青梅市の発展に寄与されてこられた諸先輩方に心より敬意を表しますとともに、感謝を申し上げます。

現在の社会情勢を見ますと、人口減少と少子高齢化が進行し、今後社会保障や働き手の不足などの不安があります。また、昨年から新型コロナウイルス感染症の拡大は、人々の健康や生活に深刻な影響を与えるだけでなく、社会経済や企業活動にも大きな影響を与えており、今後も厳しい状況が続くものと思われまします。

市議会といたしましては、これらの課題に対して市民の皆様と共に真剣に取り組み、市民の皆様が安心して暮らすことができるよう、一層の努力をしてまいります。青梅市が今後ますます魅力と活力に溢れるまちとして発展することができましますよう、市民の皆様の一層の御支援をよろしくお願いいたします。



青梅市議会議長 鴨居孝泰

青梅市は、昭和26年の市制施行以来、戦後の急速な復興と高度経済成長の流れを受け、急速に都市化が進み、大きく発展してまいりました。また、青梅市は、多摩川の清流や緑豊かな自然に恵まれ、歴史的な文化財や伝統文化が受け継がれています。70年間で昭和から平成、令和へと時代が変わる中、オイルショック、バブルの崩壊、リーマンショック等による経済危機や東日本大震災、豪雨災害等の自然災害のほか、多くの困難がありました。これらの困難を乗り越え、青梅市の発展に寄与されてこられた諸先輩方に心より敬意を表しますとともに、感謝を申し上げます。

現在の社会情勢を見ますと、人口減少と少子高齢化が進行し、今後社会保障や働き手の不足などの不安があります。また、昨年から新型コロナウイルス感染症の拡大は、人々の健康や生活に深刻な影響を与えるだけでなく、社会経済や企業活動にも大きな影響を与えており、今後も厳しい状況が続くものと思われまします。

市議会といたしましては、これらの課題に対して市民の皆様と共に真剣に取り組み、市民の皆様が安心して暮らすことができるよう、一層の努力をしてまいります。青梅市が今後ますます魅力と活力に溢れるまちとして発展することができましますよう、市民の皆様の一層の御支援をよろしくお願いいたします。



青梅市長 浜中啓一

青梅市は、昭和26年に市制を施行して以来、今年で70年の節目の年を迎えました。人口約3万6千人、東京都で5番目の市としてスタートした青梅市は、70年の歳月を経て、今日では、約13万人以上の市民の方が暮らすまちとして発展してまいりました。

これもひとえに、今日まで市政に携わってこられた全ての方々のおかげと努力と、市民の皆様の深いご理解とご支援の賜物であると、心から御礼申し上げます。

一昨年来、新型コロナウイルス感染症のパンデミックにより、私たちの生活様式は一変いたしました。

今日の、人と人とのつながりが希薄にならざるを得ない状況において、今まで私たちが過ごしてきた日常は、非常に尊いものであったと痛感しております。

ウエハシウイルス被害からの「梅の里の再生」など、幾多の困難に立ち向かい、克服してきた経験を持つ本市だからこそ、近い将来、必ずや新型コロナウイルス感染症を克服し、誰もが地域社会で安心して住み続けることができる「新たな日常」を取り戻すことが出来るものと確信しております。

市を取り巻く状況は、人口減少や少子高齢化などの社会構造の変化や、地球規模での環境・エネルギー問題などの課題が山積しています。

市制施行70周年を契機に、青梅市の強みである「山と川などの豊かな自然」、「先人から受け継いだ歴史と文化などの地域資源」、「温かい人と人とのつながり」を生かし、市民の皆様とともに、青梅市ならではの将来を見据えたまちづくりを進めてまいります。

## 皆様のご協力に、心から感謝申し上げます

市制施行70周年に伴う善行者表彰の推薦にご協力いただき、誠にありがとうございました。皆さんに推薦いただいた善行者の表彰につきましては、長年にわたり児童・生徒の安全見守り活動や、犯罪パトロール、地域の清掃・美化活動にご尽力いただいた方、13人と1団体に対し、式典において執り行いました。

また、「市制施行70周年記念 市勢要覧」に掲載する公募写真にご協力いただきありがとうございました。皆さんからいただいた写真15枚を市勢要覧に掲載しました。

市制施行70周年を記念して、市勢要覧と記念映像を作成しました。市の歴史を振り返りながら、市内の美しい自然や風景とともに紹介しています。



※市ホームページ（記事ID…52374、52397）参照

写真で振り返る青梅市（答え合わせ）…広報おうめ11月1日号に掲載した写真は、昭和43年ごろに青梅青果市場塔（藤橋）から南東に向けて撮影したものです。

## 新型コロナウイルスワクチン接種を希望する方への集団接種

問い合わせ 新型コロナウイルスワクチン接種担当

市では今までにワクチン接種を受けていない方、新たに12歳になる方を対象に、集団接種を実施します。

なお、3回目の接種については広報おうめ12月1日号でお知らせする予定です。

日時 12月4日、11日、18日、25日、1月8日、15日の土曜日 午後3時～6時  
会場 福祉センター

※当日の持ち物等は接種券に同封のお知らせをご覧ください。

## 予約方法

LINEまたは予約サイト（下記二次元コードからアクセス可）からお申し込みください。インターネット環境のない方に対して、コールセンター☎0120-840-085で予約サイトを使用した予約受付のお手伝いを行っています。

※予約の際、市から送付した接種券に記載された10桁の番号が必要です。



## 今号の主な記事

◆スタートアップ創業者支援事業補助金…2面 ◆買い物代行サービス事業…7面 ◆アートビューイング西多摩2021…11面

市主催事業等は、新型コロナウイルス感染症の拡大状況によって変更・中止になる場合があります。詳細は市ホームページをご覧ください。